

(報道資料)

2020年9月14日  
NHK広報局

## 委託会社の社員による記録媒体の紛失について

NHKが音響効果を委託している会社の社員が、今年6月5日、番組などの映像が入った記録媒体を放送センター内で紛失する事案がありました。

これまでの調査で、この中には、当時未放送だった3つのレポートのほか、必要な加工が施される前の映像が含まれたりレポートや番組が、少なくとも7つ入っている可能性が高いことがわかりました。

記録媒体は委託会社の所有で、特定の機器につながらないと記録にアクセスできない仕様となっていますが、委託会社は、パスワードを設定したり、委託業務が終了した映像を消去したりするなどの適切な措置を取っておらず、NHKとの業務委託契約に反していました。

NHKでは、関係者の方々に謝罪を行うとともに、ただちに委託事業者に対し、再発防止の徹底を要請しました。今後も、NHKグループ全体で、記録媒体の適正な管理をより徹底してまいります。

### <NHKコメント>

関係者や視聴者のみなさまに深くお詫びいたします。NHKの番組映像を扱う委託事業者とともに、NHKグループ全体で番組映像の管理の厳格化に努め、再発防止に全力を挙げてまいります。